

新時代の日中対話の試み

—現代中国学方法論の構築を求めて—

日時：2018年**12月22日**(土)9:30~17:00(9:15開場)

会場：愛知大学名古屋校舎 **講義棟3階 L305** 教室

使用言語：日本語・中国語 聴講無料・要申込(下記参照)

主催：愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)

後援：一般社団法人 東海日中貿易センター

基調講演の部 9:30-12:00 司会：劉柏林(愛知大学)

〈問題提起〉 **周星** 愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)所長

〈基調講演Ⅰ〉 講演者：**高洪**(中国社会科学院日本研究所元所長、研究員)

演題：**「今日の中国にとって日本はまだ重要か、なぜか」**

〈基調講演Ⅱ〉 講演者：**高橋五郎**(愛知大学ICCS元所長、愛知大学現代中国学部教授)

演題：**「私の現代中国学の方法-中国における土と農からの考察-」**

研究班発表・討論の部 13:00-17:00 司会：劉柏林(愛知大学)

〈政治・外交班〉「**日中歴史対話と和解学**」 座長：劉柏林(愛知大学)

報告者：**劉傑**(早稲田大学社会科学部教授)

演題：**「日中歴史対話と和解学」**

コメンテーター：高洪(中国社会科学院日本研究所)、金瑩(中国社会科学院日本研究所)、
川村範行(名古屋外国語大学)、鈴木隆(愛知県立大学)、加治宏基(愛知大学)

〈文化・社会班〉「**中国社会・文化研究に当たって**」 座長：高明潔(愛知大学)

(報告1) 報告者：**王建民**(中国中央民族大学民族学社会学学院教授)

演題：**「多民族社会中国にどう向き合うべきか」**

(報告2) 報告者：**田村和彦**(福岡大学人文学部教授)

演題：**「日本の人類学による中国研究の現状と可能性」**

コメンテーター：周星(愛知大学)、馬場毅(愛知大学名誉教授)

〈経済・環境班〉「**中国農業問題との対話**」 座長：田中英式(愛知大学)

報告者：**大島一二**(桃山学院大学経済学部教授)

演題：**「中国農業問題の研究手法」**

コメンテーター：原田忠直(日本福祉大学)、高橋五郎(愛知大学)

〈総合討論〉(基調講演者、各班の座長)

<申込み/問い合わせ>

愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)事務室 URL:<http://iccs.aichi-u.ac.jp>

〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町4-60-6 TEL:052-564-6120

申込方法：氏名、所属、電話番号、Emailアドレスを記入の上、Emailでお申込みください。

申込み先：iccs-event@ml.aichi-u.ac.jp

